

## 奨励品種決定調査への主な供試系統・品種

埼玉県農業技術研究センター  
品種開発・ブランド育成研究担当  
高度利用・生産性向上研究担当

### (1) 平成 28 年度水稻本調査供試系統 (案)

品種系統名	組合せ		熟期	供試開始年度	特徴
	母	父			
むさしの 27 号	むさしの 23 号	むさしの 21 号 (彩のきずな)	晩生	平 27	多収、 高温登熟性やや強、 良質、良食味、 病虫害複合抵抗性、大粒
むさしの 29 号	彩のかがやき	※	晩生	平 27	やや少収、 高温登熟性中、 良質、良食味、 病虫害複合抵抗性、 彩のかがやき NIL
むさしの 30 号	彩のかがやき	※	晩生	平 27	やや少収、 高温登熟性中、 良質、良食味、 病虫害複合抵抗性、 彩のかがやき NIL

※：彩のかがやき\*2/F6 (彩のかがやき/東北 192 号)

### (2) 平成 27 年度麦類本調査供試系統

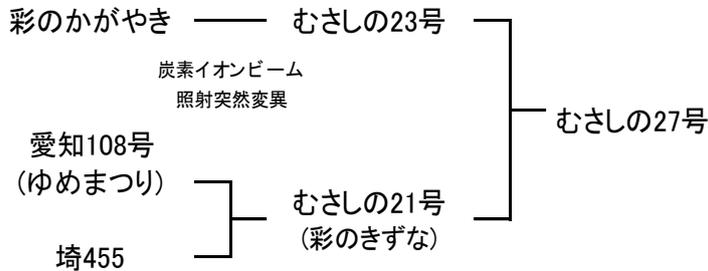
麦種	品種系統名	組合せ		供試開始年度	特徴
		母	父		
小麦 (硬質)	農研小麦 1 号	06Y-252	西海 185 号	平 24	パン用、 晩生、やや長稈、 やや多収

### (3) 平成 28 年度大豆調査供試系統(案)

	品種系統名	組合せ		供試開始年度	特徴
		母	父		
大豆	関東 126 号	あやこがね <sup>5</sup>	夕チカ <sup>ハ</sup> /ハヤヒカ <sup>リ</sup>	平 27	成熟期がや や早い、並収

# 水稻有望系統「むさしの27号」について

## 1 系譜



むさしの27号の草姿

## 2 特性概要

- (1) 「彩のかがやき」と出穂期および成熟期は同程度で、晩生種。
- (2) 「彩のかがやき」より稈長・穂長はやや長く、穂数が多い「偏穂数型」。
- (3) 大粒で、収量は「彩のかがやき」と比較して早植で10%程度多収。
- (4) 高温耐性は「やや強」で、高温条件でも品質の低下が小さい。
- (5) 耐病性、耐倒伏性は「彩のかがやき」と同等で強い。
- (6) 食味は「彩のかがやき」と同程度。

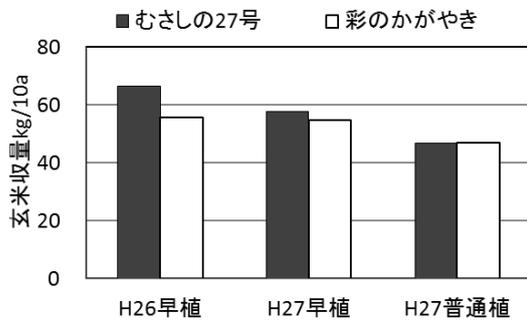


図1 年次ごとの収量

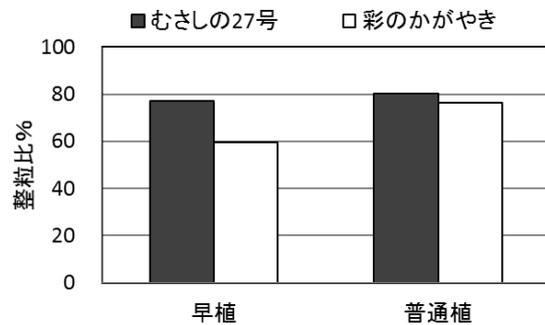


図2 作期ごとの整粒比(H27)



むさしの27号

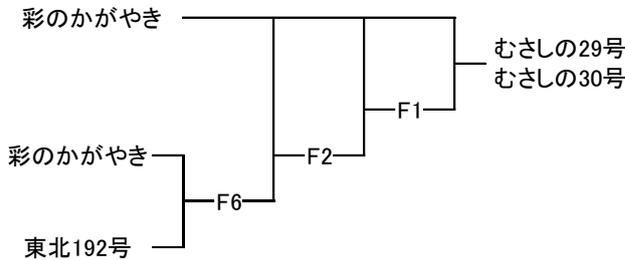
彩のかがやき

## 3 平成28年度の取り組み

奨励品種決定現地調査（2年目）を県内8か所で実施し、県内各地での適応性を検討する予定である。

# 水稲有望系統「むさしの29号」、「むさしの30号」について

## 1 系譜



むさしの29号、むさしの30号の草姿

## 2 特性概要

- (1) 「彩のかがやき」に高温耐性遺伝子を導入した「彩のかがやき」高温耐性準同質遺伝子系統。
- (2) 高温耐性は両系統とも「中」で、「彩のかがやき」より高温条件でも品質の低下が小さい（写真参照）。
- (3) 出穂期は、「彩のかがやき」と比較してむさしの29号が早植で3日程度、普通植で6日程度遅く、むさしの30号が早植で1日程度、普通植で3日程度遅い、晩生種。
- (4) 両系統とも稈長はやや長く、穂数は同程度の「中間型」。
- (5) 千粒重は、むさしの29号が同等、むさしの30号はやや小粒、収量は両系統ともやや低い傾向。
- (6) 耐倒伏性、耐病性は「彩のかがやき」と同等で、強い。
- (7) 食味は「彩のかがやき」と同程度。

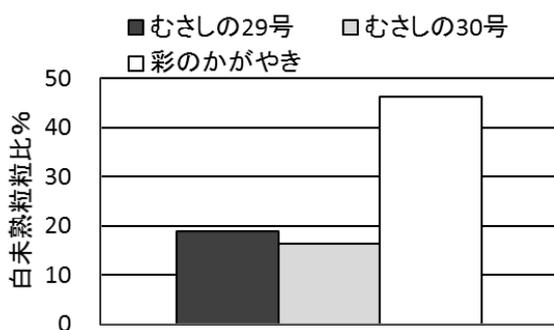


図1 高温耐性検定における白未熟粒比

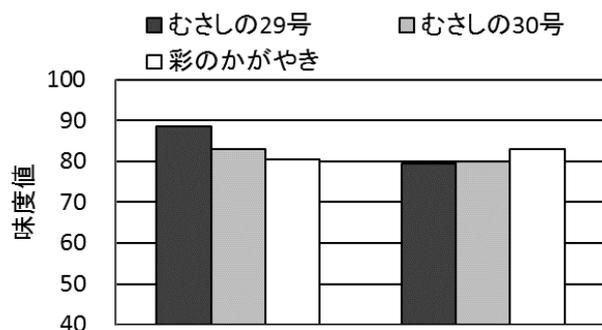


図2 作期ごとの味度値(H27)



むさしの29号 むさしの30号 彩のかがやき

## 3 平成28年度の取り組み

奨励品種決定現地調査(1年目)を県内2か所で行い、県内での適応性を検討する予定。